



# 2019年度 理系研究者ビジョナリープログラム

研究力、  
価値創造力、  
未来を牽引できる力を、その手に

東京農工大学GIR院イノベーション推進機構  
Innovation Advancement Organization

## ■概要

研究成果やアイデアを、**科学に基づきビジネスに昇華させる**過程で必要となる、**知識、理解力、コミュニケーション力、実践力**などを、講座受講やグループワークによって醸成する(Basicコース)。

さらに、希望者は、企業課題を**企業研究者とともに事業化する**過程を学べます(Advancedコース)。

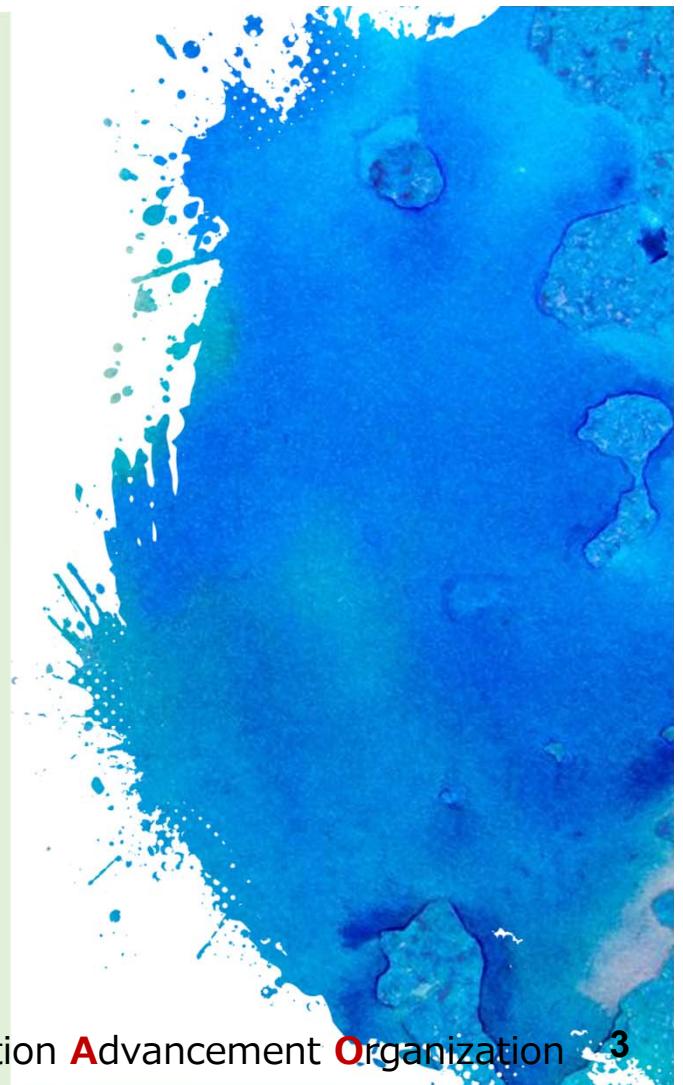
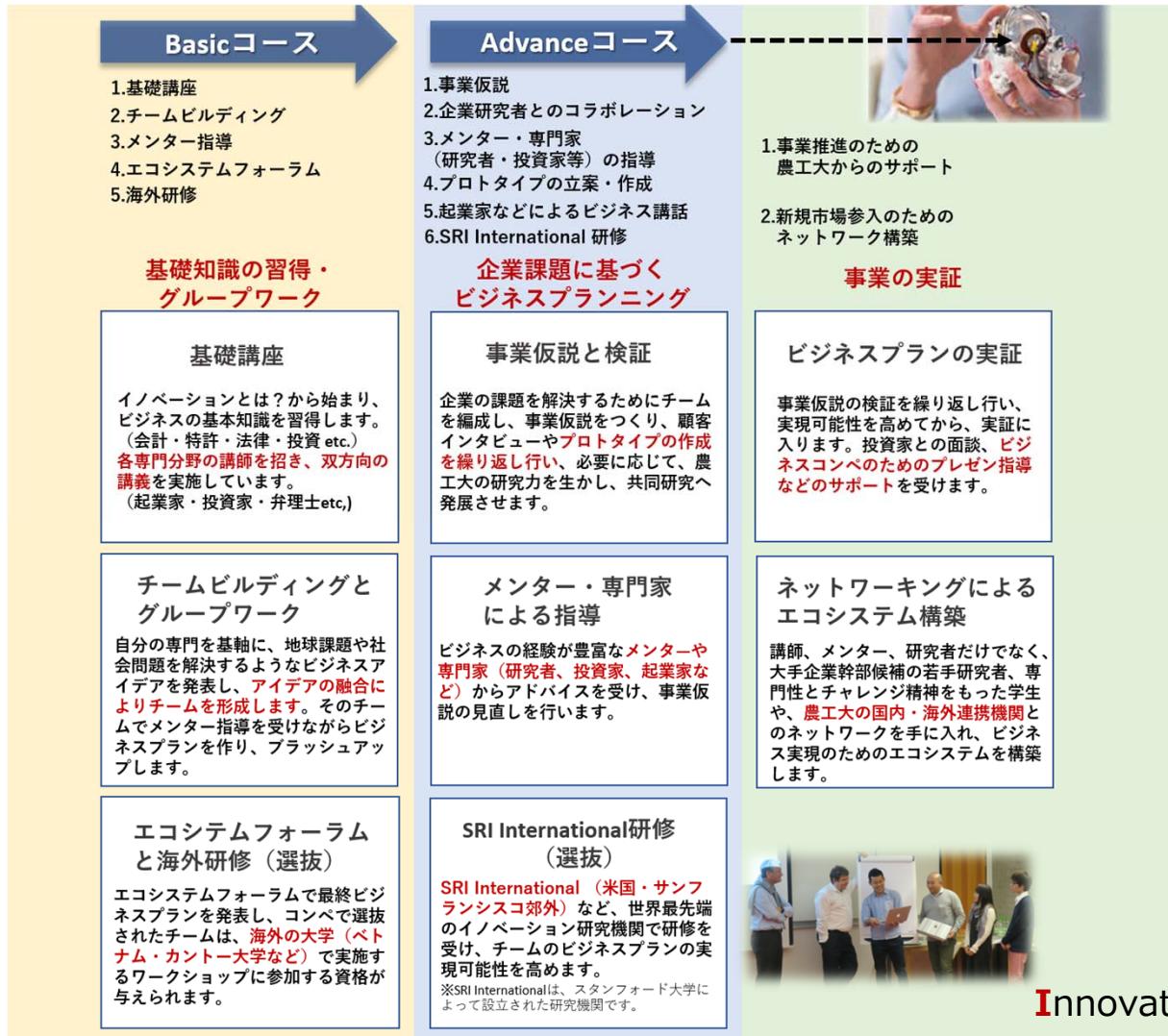
## ■対象者

東京農工大学、電気通信大学、東京外国語大学在籍中の博士前期(修士)・後期課程学生、学部生、ポスドク、企業参加者

## ■受講料

学生無料

※海外研修に参加する場合、経費の一部自己負担有り  
(渡航先によって1~7万円)



# Basic コース

基礎知識の習得・グループワーク



# イノベーション推進特別講義 I - V



藤井重孝氏  
三井化学株式会社  
社長付ICCA室



津田真吾氏  
INDEE Japan  
代表取締役  
テクニカルディレクター



金山典雄氏  
サントリーモルティング（株）  
代表取締役社長



天野裕氏  
(株)プレテック  
代表取締役



堀潤氏  
ジャーナリスト



Mr. Andrew Shaffer  
HummingByrd Inc.  
Managing Director



Dr. Charles Boliko  
国際連合食糧農業機関  
(FAO)  
日本事務所長

... and more!

その他

ワークショップ入門

知的財産論

ビジネス提案書の基礎

チームビルディング



designed by Janno028 - Freepik.com

Innovation Advancement Organization

6

# コース合同 科学技術エコシステム フォーラム(海外選抜)

日時：9月13日(金) ~14日(土)

※2日間集中

場所：湯河原

※科学技術エコシステムフォーラムの参加要件あり。詳しくは講座一覧を要確認。



# カントー大学研修（選抜）

2019年12月予定

国によってそのニーズやモノの価値が違います。  
世界に貢献するイノベーションを考える時、日本以外の国でのニーズや価値を知ることが必要です。  
カントー大学では、現地の学生と協同で、科学技術をベースにした「Business Idea Workshop」を実施します。  
※カントー大学は、農学分野ではベトナムで最も大きな大学です。東京農工大学の姉妹校の一つであり、これまで多く学生間交流が行われています。

渡航前には、事前学習会(1日以上)があります。  
ワークショップのための事前課題や  
チームでのプレゼン等の準備  
が必要です。



# Advanced コース

企業課題に基づくビジネスプランニング

# ネットワーキング講座

最先端で活躍する企業人の方々を招き、  
座談会を通じて、意見交換をしたり、  
ネットワークを構築していただきます。

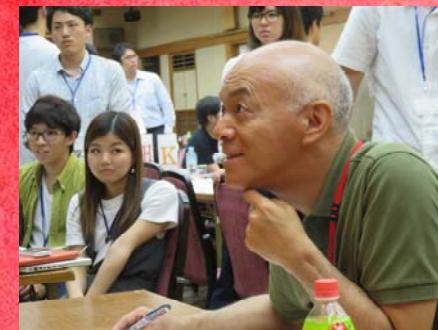


その他

チームビルディング

メンター・専門家による指導

企業共同研究



# コース合同 科学技術エコシステム フォーラム(海外選抜)

日時：9月13日(金) ~14日(土)

※2日間集中

場所：湯河原

※科学技術エコシステムフォーラムの参加要件あり。詳しくは講座一覧を要確認。



# SRIインターナショナル研修 (選抜)

2019年12予定

競争を勝ち抜くためには、イノベーションの創成を実現する必要があります。SRIのイノベーションプロセスである「SRIイノベーション5つの原則 (SRI Five Disciplines of Innovation®)」を活用することにより、再現性のある方法論に基づいてイノベーションの創成を実現できることが実証されています。この研修では、本学とSRIインターナショナルとで連携して作ったイノベーション創成のためのプログラムに参加します。

渡航前には、事前学習会があります。SRIからの事前課題やチームでのプレゼン等の準備が必要です。

※経費として2~7万円ほどを自己負担していただく予定です。  
※SRIは、米国スタンフォード大学が地域の経済発展を支える目的で設立した研究所です。現在では最も大きな研究所の一つです。



# コース合同 成果報告会

日時：2020年3月予定

場所：未定

チームとして海外研修後の最終的プラン、この事業の目的であるイノベーションリーダーとしての成長について発表します。外部評価委員、メンターともに講評をします。

※海外研修に参加した全チームが発表します。



受講生募集(学生用)

**東京農工大学**  
**理系研究者ビジョナリープログラム**

2019年4月開講

## 科学を理解、社会をリード

現代社会は、大きな問題を多く抱えています。簡単に解決することが難しい一方、そこには大きな事業の可能性もあります。解決策につながる挑戦的な事業開拓を成し遂げることができれば、世界と人類の発展につながるはずです。

本プログラムでは、研究成果やアイデアを科学に基づいてビジネスに変革させる過程で必要となる知識、理解力、コミュニケーション力、実践力などを、講座やグループワークによって磨きします。(Basicコース)  
さらに、希望者は、企業課題を企業研究者と共に事業化する過程を実践的に学べます。(Advanceコース)

本プログラムは、専門教育課程（学部・大学院）で習得する高い研究力、専門性を社会で生かす過程を学ぶことができる、アドオンプログラムです。

<p><b>1年目</b> <b>Basicコース</b> 基礎講座 &amp; ビジネスプランづくり</p> <p>技術の社会実装に必要な基礎知識（特許、倫理、法律、マーケティング、プレゼンテーション、社会科学など）を学びます。また、ビジネスプランづくりを通して、プロジェクトの立ち上げ、推進を経験します。プレゼンテーションで選抜されたチームは、海外研修に参加することができます。</p> 	<p><b>2年目（希望者）</b> <b>Advancedコース</b> 企業課題解決の実践</p> <p>basicコース修了者は希望により、企業の若手研究者とともに、事業仮説の検証やプロトタイプの作成を行います。そして、専門家からアドバイスを受けながら、繰り返しプランの見直しを行います。最後に選抜されたチームは、SRI International研修を通して、そのプランの実現可能性を高めます。</p> 
--	--

**■メリット**

- ✓ 研究成果やアイデアをビジネスに結び付けるための知識の習得
- ✓ リーダーシップ力、プレゼンテーション力、科学的思考力の醸成
- ✓ 异文化や多様性への理解力形成
- ✓ チーム（エコシステム）構築
- ✓ 講師やメンター、企業若手研究者との繋がり
- ✓ 多様なキャリアパスへの接続
- ✓ 海外研修への参加（選択）

**カリキュラム概略**

<b>Basicコース</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.基礎講座</li> <li>2.チームビルディング</li> <li>3.メンター指導</li> <li>4.エコシステムフォーラム</li> <li>5.海外研修</li> </ol> <p><b>基礎知識の習得・グループワーク</b></p> <p><b>基礎講座</b></p> <p>イノベーションとは？から始まり、ビジネスの基本知識を習得します。（特許・特許・法務・投資 etc.) 各専門分野の講師による、双方角の議論を実施しています。（起業家・投資家・弁理士etc.)</p> <p><b>チームビルディングとグループワーク</b></p> <p>自分の専門を基軸に、地域課題や社会課題を解決するようなビジネスアイデアを発表し、アイデアの融合によりチームを形成します。その後、メンター指導を受けながらビジネスプランを作り、ラッシュアップします。</p> <p><b>メンター・専門家による指導</b></p> <p>ビジネスの経験が豊富なメンターや専門家（研究者、投資家、起業家など）からアドバイスを受け、事業仮説の見直しを行います。</p> <p><b>エコシステムフォーラムと海外研修（選抜）</b></p> <p>SRI International（米国・サンフランシスコ郊外）など、世界最先端のイノベーション研究機関で研修を受け、チームのビジネスプランの実現可能性を高めます。SRI Internationalは、スタンフォード大学によって設立された研究機関です。</p>	<b>Advanceコース</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.事業仮説</li> <li>2.企業研究者とのコラボレーション</li> <li>3.メンター・専門家（研究者・投資家等）の指導</li> <li>4.プロトタイプの立案・作成</li> <li>5.起業家などによるビジネス講話</li> <li>6.SRI International 研修</li> </ol> <p><b>企業課題に基づくビジネスプランニング</b></p> <p><b>事業仮説と検証</b></p> <p>企業の課題を解決するためにチームを編成し、事業仮説をつくり、顧客インタビューやプロトタイプの作成を繰り返し行い、必要に応じて、農工大の研究力を生かし、共同研究へ充実させます。</p> <p><b>事業の実証</b></p> <p>事業仮説の検証を繰り返し行い、実現可能性を高めてから、実証に入ります。投資家の面談、ビジネスコンペのためのプレゼン指導などのサポートを受けます。</p> <p><b>ビジネスプランの実証</b></p> <p>事業仮説の検証を繰り返し行い、実現可能性を高めてから、実証に入ります。投資家の面談、ビジネスコンペのためのプレゼン指導などのサポートを受けます。</p> <p><b>ネットワーキングによるエコシステム構築</b></p> <p>講師、メンター、研究者だけでなく、大手企業幹部候補の若手研究者、専門性とチャレンジ精神をもった学生や、農工大的国内外・海外連携機関とのネットワークを手に入れ、ビジネス実現のためのエコシステムを構築します。</p>  
--	--

**■お申込み方法**

<b>募集対象</b>	東京農工大学に所属する学部生、大学院生、ボスドク
<b>募集人数</b>	Basicコース 約10名 / Advanceコース 約15名
<b>申込方法</b>	イノベーション推進機構( <a href="mailto:innov@cc.tuat.ac.jp">innov@cc.tuat.ac.jp</a> )へ、申込書をお送りください。申込書ダウンロードはHPから↓ <a href="https://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation">https://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation</a>
<b>募集〆切</b>	2019年4月26日（金）17:00 申込者多数の場合は、申込書に基づく書類審査を行います。
<b>研修費用</b>	講師（講師受講料、メンター指導料、国内外研修費用、海外研修のハンディフィーを含む。） ※海外研修の旅費・宿泊費は、一部自己負担あり（研修料により、2万円～7万円程度）

協力：株式会社東京農工大学社会研究所

イノベーション推進機構  
〒183-0009 東京都府中市中町3-5-5  
TEL:042)367-5637 FAX:042)367-5761  
Email:[innov@cc.tuat.ac.jp](mailto:innov@cc.tuat.ac.jp)  
<http://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation>

**TAT 東京農工大学**

# How to apply

Step 1

イノベーション推進機構ホームページへ行く

<https://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation/>

Step 2

「理系研究者ビジョナリープログラム」の  
ページへ行く

Step 3

内容を確認後「お申込みはこちら」をクリック！

# 説明会

2019年4月17日（水）

12:10～12:50

府中図書館  
セミナールームA&B  
( + 個別相談OK )

2019年4月18日（木）

12:10～12:50

小金井 BASE棟 2階  
リーディングセミナー室  
( + 個別相談OK )

登録〆切  
4月26日（金）

## 科学技術人材育成の コンソーシアムの構築事業 (次世代研究者育成プログラム)

# 2019年度 イノベーション創出人材の 長期インターンシップ派遣 参加者募集

17

**TAT** 国立大学法人東京農工大学  
科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業  
(次世代研究者育成プログラム)

### 2019年度イノベーション創出人材の 長期インターンシップ派遣参加者募集

本事業では、東京農工大学、国際基督教大学、早稲田大学、産業技術総合研究所の3大学1機関でコンソーシアムを構成し、各機関の高度な専門性を有する博士課程の学生ならびにポストドクターの方々を対象として、技術革新、産業創出、社会政策提言ができる優れた人材の養成を目的として、国内外を問わず、企業・研究機関等への長期インターンシップを実施いたします。

**●募集対象**  
以下のいずれの条件も満たす者とします。  
・2019年4月1日現在において、東京農工大学に在籍中の博士課程（博士課程前期を除く）の学生、又は各機関に所属する博士の学位取得後10年以内の任期付研究者とします。  
・国内外の企業・研究機関等において、**継続して2ヶ月以上**（但し、**2019年4月1日～2020年1月31日（厳守）**までの間とする）のインターンシップに従事することが可能な者とします。

**●募集人数**  
東京農工大学8名

**●インターンシップの派遣先**  
原則ご自身で受入先との交渉を行っていただきます。  
(※国内大学は対象外)

**●応募方法**  
(1)応募書類  
以下URLから申請書書式をダウロードしてご記入ください。  
<http://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation/>

(2)提出先  
東京農工大学イノベーション推進機構に、原則派遣開始予定日の6週間前までに、電子媒体※によりご提出ください。  
※指導教員及び応募者の捺印のあるPDFファイルとします。  
なお、VISA等入国に必要な査証の取得が必要な場合は、取得までに必要な期間を含め、派遣開始までに間に合うようご提出ください。査証の取得はご自身で行っていただきます。

(3)募集期間  
2019年2月15日(金)～ 9月27日(金)  
※随時選考を行い、募集期間内に定員に達した場合は、募集を停止します。

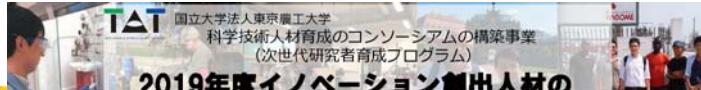
**●経費支援等**  
(1)交通費及び滞在費  
東京農工大学の規則等に基づき、派遣先への交通費及び滞在費を支給。  
但し、滞在先から一時帰宅する場合は、原則自己負担とします。また、派遣先から他の機関等へ移動する場合も、原則自己負担とします。※許可なく移動することは認められません。

(2)給与  
インターンシップ期間中、その勤務実績に応じて給与を支給。  
但し、1日当た4時間、原則週5日間、3ヶ月以内を支給上限とし、月額最大15万円までとします。

(3)滞在期間の変更に伴う経費負担  
派遣開始後の滞在期間は、天候や航空会社の都合に依る場合などを除いて原則変更できません。変更する場合、すでに支給された給与、旅費、滞在費を含めた全額の返還が求められ、自己負担になることがあります。

**●その他**  
派遣前には、事前学習を受講、派遣終了後には、派遣成果報告書の提出、事後学習への出席、成果報告会への出席・発表を義務付けます。

提出先：問い合わせ先  
○東京農工大学 GIRIE イノベーション推進機構  
〒183-8538 東京都府中市幸町3-5-8 府中キャンパス大学院連合農学研究科管理研究棟 2F 206  
TEL: 042-967-5756 E-mail: innov@cc.tuat.ac.jp  
(2019年2月15日)



# 東京農工大学 GIR院 イノベーション推進機構

場所：東京農工大学 府中キャンパス  
連合農学研究科管理研究棟2階206室  
電話：(042)367-5756/5637  
Office Hour : Mon-Fri 8:30~17:15  
Email: innov@cc.tuat.ac.jp  
HP: <http://www.tuat.ac.jp/outline/facility/innovation/>

ご質問のある方は、遠慮なく  
イノベーション推進機構までお問い合わせください。

